

八千代市教育委員会会議録
令和6年度第11回定例会

1 日 時 令和7年2月5日（水）
開 会 午後1時28分
閉 会 午後2時42分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	嶺 岸 秀 一
委 員	石 井 伸 一
委 員	川 嶋 一 永
委 員	左 海 尚 子
委 員	三 橋 洋 子

（説明員）

教 育 次 長	高 原 敬 介
（ 学 校 担 当 ）	
教 育 総 務 課 長	渡 邊 久 貢
学 務 課 長	兒 玉 健 司
指 導 課 長	加 藤 英 昭
教育センター所長	向 智 広
青少年センター所長	丹 治 貴 史
保 健 体 育 課 長	宗 像 洋
学校給食センター所長	松 井 達 彦
生涯学習振興課長	井 澤 延 浩
生涯学習振興課主幹	岡 崎 智

（ 公 民 館 担 当 ）

文化・スポーツ課主幹	宮 澤 久 史
文化・スポーツ課副主幹	白 倉 悟 堂
郷 土 博 物 館 長	中 村 元 重

（書記）

教育総務課主査 中 尾 通 彦
教育総務課主査補 菅 田 菜 摘

4 開 会

○嶺岸教育長 ただいまから，定例教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により，議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において，川嶋委員を指名いたします。川嶋委員よろしくをお願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○川嶋委員 それでは，会議録署名人の指定を行います。嶺岸教育長のほかに，左海委員にお願いしたいと思います。

○左海委員 はい。

6 令和6年度教育委員会第10回定例会会議録の承認

○川嶋委員 次に，令和6年度教育委員会第10回定例会会議録の承認について，質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。

それでは，お諮りいたします。令和6年度教育委員会第10回定例会会議録を承認することに，御異議ございませんか。

御異議なしと認め，令和6年度教育委員会第10回定例会会議録は承認されました。

次に，各課報告をお願いいたします。

7 報告事項

○指導課長 指導課からは，特別支援教育講演会について，御報告いたします。各課報告資料1を御覧ください。

1月30日木曜日より，令和6年度第2回特別支援教育講演会が動画配信の形で行われています。千葉大学教育学部准教授真鍋健先生による「共生社会の形成に向けた子ども-親-教師間のコミュニケーションの在り方」をテーマに御講演いただいております。

対象は市内の小中義務教育学校の教職員で、校内研修等で幅広く活用できるよう、学習タブレットを用いて研修動画を視聴できる形となっております。

また、児童生徒理解の望ましい在り方について、貴重な学びの機会となる内容となっております。

報告は以上でございます。

○生涯学習振興課長 生涯学習振興課からは、「第9回八千代市図書館を使った調べる学習コンクール」の表彰状授与式について御報告いたします。

1月11日土曜日に勝田台文化センターで表彰状授与式を開催いたしました。今年度は、応募総数が3,297作品となり、その中から50点の受賞作品が決まり、各賞の受賞者が表彰されました。また、入選された全ての作品を「第28回図書館を使った調べる学習」の全国コンクールへ推薦いたしまして、審査結果は、50作品全てが入選しました。優良賞は2作品で、そのうちの1点が市長賞受賞作品でした。奨励賞は5作品で、そのうちの1点が教育長賞受賞作品でした。

続きまして、1月30日木曜日に開催しました、八千代市社会教育委員会議について御報告いたします。会議につきましては、出席委員は8名で、傍聴者はおりませんでした。

議事といたしましては、社会教育関係団体への補助金について、外国人への社会教育について、また、その他報告事項4点といたしまして、1点目は第36回ブロンズ像友好釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会及び友好都市協定の締結について、2点目は葛南地方社会教育連絡協議会及び千葉県社会教育連絡協議会について、3点目は大和田公民館・大和田図書館の本設について、4点目はパリ2024オリンピックのパブリックビューイングについて報告・説明いたしました。

会議では、補助金を交付している社会教育関係団体における活動参加者の減少や、運営を支える人材の確保について議論が行われました。また、外国人への社会教育に関しては、「共生社会を実現するためには大人向けの交流

の場が求められる。」，「言語や文化の違いによる相互理解が課題である。」
といった御意見をいただきました。

報告は以上でございます。

○郷土博物館長 郷土博物館から1月21日火曜日に開催された八千代市立郷土博物館協議会の実施状況について御報告いたします。出席者は全委員5名中、5名出席で開催されました。また1名の傍聴がおりました。

協議会では、令和5年度八千代市立郷土博物館事業報告、令和6年度八千代市立郷土博物館事業の中間報告、令和7年度八千代市立郷土博物館事業計画（案）（骨子）の3点について話し合われ、その中で委員より、「現在の収蔵庫の収蔵状況や整理状況」や「古文書の整備等への若者への参加について」、「長期的に見た資料整理の方向性（デジタル化等）」等について質問が有りました。ほかにも「資料の整理や管理に時間を取っているのは分かるが、新たな企画展への準備の為に調査・研究に時間をとることが重要」との指摘もあり、併せて「調査・研究には人員と時間がどうしても必要なことから、それに必要な予算要望は今後も継続して要望していく事が必要」との御意見等もいただきました。

委員の皆様からいただいた御意見を基に、職員の配置状況や資料の整理状況等を考慮しながら、今後の博物館の運営に生かしていきたいと考えております。

報告は以上でございます。

○石井委員 今回の報告とは違う件ですが、先日、市民ギャラリーで開催された特別支援学級の合同作品展に行きました。個人的に好きな展示会で、久しぶりに見られて楽しかったです。5年ぶりの開催とのことで、以前よりも会場の雰囲気が明るく感じられて、子どもの作品も5年前と比べたら、色使いが明るいものが多いと感じました。前から一人一人個性的で丁寧な作品が多かったのですが、前にも増して、本当に細かく丁寧に描かれている作品と色使いが印象的でした。展示会を開催するのも大変かと思いますが、あの場

で発表してもらえるのは児童生徒も嬉しいでしょうし、僕らにとっても中々ない機会なので、この展示会をこれからも続けてほしいと思います。よろしくお願いいたします。

○川嶋委員 ただいまの報告につきまして他に、質問ございませんか。

質問なしと認めます。

これより議事に入ります。

○川嶋委員 本日の議事、議案第1号令和6年度八千代市一般会計補正予算（第8号）案について、議案第2号令和7年度八千代市一般会計予算案について及び議案第3号議決事件の一部変更については、市長との協議等を必要とする事項に該当するものとし、非公開とすることに御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。

出席者全員の議決により、議案第1号から議案第3号までの審議を、非公開といたします。それでは、これより非公開の議事となります。

（以下は当初非公開。3月25日定例会で公開を議決）

8 議 事

○川嶋委員 議案第1号令和6年度八千代市一般会計補正予算（第8号）案について、を議題といたします。

事務局から、提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長 資料の2ページをご覧ください。

議案第1号令和6年度八千代市一般会計補正予算（第8号）案について。

令和6年度八千代市一般会計補正予算（第8号）案を下記のとおり市長に申し出ることについて、御承認願いたい。令和7年2月5日提出、八千代市教育委員会、教育長、嶺岸秀一。

今回の補正予算は、令和6年度八千代市一般会計補正予算（第8号）のうち、教育委員会所管分として、歳入で8億4,861万3千円、歳出で8億4,477万7千円をそれぞれ増額し、併せて継続費、繰越明許費及び地方債の変更をするものでございます。

3ページを御覧ください。始めに歳入について、御説明いたします。

1番は、旧少年自然の家解体工事実施設計業務委託に係る国庫補助金

6 8 2 万円の減額でございます。

2 番と 6 番は、大和田小学校長寿命化改修工事に係る継続費の総額及び年割額の変更、大和田南小学校外壁等補修工事及び大和田小学校特別教室等増設空調設備整備に係る国庫補助金 2 億 9 9 4 万 5 千円並びに市債 5 億 6 8 0 万円の増額でございます。

3 番と 7 番は、八千代台西中学校外壁改修等工事に係る国庫支出金 2, 5 2 5 万 6 千円及び市債 1 億 2, 7 1 0 万円の追加でございます。

4 番と 5 番は、今年度中の埋蔵文化財の調査が確定したことに伴う、不特定遺跡発掘調査事業補助金 1 4 万 3 千円、民間開発等埋蔵文化財調査協力金 5 4 2 万 5 千円の減額でございます。

8 番は、市民体育館改修工事に係る継続費の総額及び年割額の変更に伴う市民体育館整備事業債 8 1 0 万円の減額でございます。

続きまして、4 ページと 5 ページをご覧ください。歳出について、ご説明いたします。

1 番は、旧八千代少年自然の家解体工事実施設計業務委託料 7 2 5 万 1 千円の減額をするものでございます。

2 番から 4 番は、小学校施設整備事業において、高津小学校変圧器等交換工事請負費の減額並びに大和田小学校長寿命化改修事業に係る継続費の総額及び年割額の変更に伴う経費の増額のほか、大和田南小学校外壁等補修工事請負費及び大和田小学校特別教室等増設空調設備整備に係る公有財産購入費の追加により、合わせて 7 億 4, 2 6 7 万 5 千円を増額するものでございます。

5 番は、高津中学校プール解体工事請負費の減額及び八千代台西中学校外壁改修等工事請負費を追加により、1 億 4, 3 4 5 万 9 千円を増額するものでございます。

6 番から 1 3 番は、今年度中の埋蔵文化財の調査が確定したことにより、不特定・公共事業埋蔵文化財調査事業において 3 5 万 6 千円、民間開発等埋蔵文化財調査事業において 5 4 2 万 5 千円をそれぞれ減額するものでございます。

1 4 番は、契約締結に伴うパブリックビューイング運営業務委託料 2 3 2 万 4 千円を減額するものでございます。

1 5 番と 1 6 番は、市民体育館改修工事及び総合運動公園庭球場人工芝化

等工事に係る経費 2, 600 万 1 千円を減額するものでございます。

最後に 6 ページを御覧ください。「継続費補正」の変更については、小学校費の小学校施設整備事業において、大和田小学校長寿命化改修工事の年額割の変更及び一部工事の事業費を追加するため、補正するものでございます。

保健体育費の体育施設管理事業については、市民体育館改修事業において、工事内容変更及びインフレスライド条項に基づく委託料、工事請負費の増額を行うと共に、併せて工期の延長を行うため、補正するものでございます。

その下、「繰越明許費補正」の追加を御覧ください。

適応支援センター維持管理事業の適応支援センター電源切替工事、公民館維持管理事業の勝田台公民館及び村上公民館電源切替工事について、年度内に対応が完了しない可能性も見据え、令和 7 年度へ繰り越すものでございます。

次に、「繰越明許費補正」の変更をご覧ください。

小学校施設整備事業及び中学校施設整備事業は、大和田南小学校外壁等補修工事、大和田小学校特別教室等増設空調設備の購入及び八千代台西中学校外壁改修工事について、年度内に完了しない見込みであるため、令和 7 年度へ繰り越すものでございます。

その下、「地方債補正」の変更につきましては、先ほど御説明をさせていただいた、歳入 6 番から 8 番の市債の内容と同様でございます。

説明は以上でございます。

○川嶋委員 議案第 1 号について質疑を行います。質疑ございませんか。

○石井委員 大和田南小学校の外壁等の工事についてですが、以前の定例教育委員会にて、大和田南小学校のせり出した部分から、剥離したコンクリート片が落下した報告がありましたが、その対応ということでしょうか。

○教育総務課長 以前御報告しました、大和田南小学校の剥離した箇所及びその周辺につきましては、その後、緊急的な対応として危険個所の剥離及び補修を実施しております。

この度の大和田南小学校の外壁等補修工事につきましては、剥離した北側の校舎北面以外の南側の校舎を中心とした外壁・ベランダ上部・手すりなどの補修となります。

○左海委員 児童・生徒の安全安心を図るためにも、適宜、外壁などの状況

を把握し、対応を図っていただきたいと思いますところですが、通常、どのように点検などを行っているのでしょうか。

○教育総務課長 建築基準法 12 条に基づく定期点検や、公共施設包括管理業務委託による巡回点検を行うのはもちろんのこと、各学校においても把握に努めていただいているところでございます。

○川嶋委員 他に質問ございませんか。質疑なしと認めます。

それではお諮りいたします。

議案第 1 号令和 6 年度八千代市一般会計補正予算（第 8 号）案について、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第 1 号は原案のとおり承認されました。

○川嶋委員 次に、議案第 2 号令和 7 年度八千代市一般会計予算案について、を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

○教育総務課長 資料の 7 ページを御覧ください。

議案第 2 号、令和 7 年度八千代市一般会計予算案について。令和 7 年度八千代市一般会計予算案を下記のとおり市長に申し出ることについて、御承認願いたい。令和 7 年 2 月 5 日提出、八千代市教育委員会、教育長、嶺岸秀一。
議案第 2 号資料は 2 つございます。

1 つめの資料が令和 7 年度八千代市一般会計予算案で、以下この資料を予算案と呼びます。2 つめの資料が令和 7 年度八千代市予算及び予算に関する説明書附属資料で、以下この資料を附属資料と呼びます。

最初に予算案により概要をご説明したのち、続きまして、各所属から予算案及び附属資料により、それぞれ御説明いたします。

まず、予算案の 5 ページを御覧ください。

令和 7 年度八千代市一般会計予算のうち教育委員会所管分としまして、上の表、歳入では、使用料及び手数料、国庫支出金、諸収入、市債など、合わせまして、55 億 2,825 万 5 千円、6 年度と比較し、23 億 8,552 万 6 千円の増額でございます。

その下の表、歳出では、教育費合計 105 億 9,006 万 2 千円、6 年度と比較し、26 億 3,521 万 2 千円の増額でございます。

これら歳入歳出が増額となった主な理由といたしましては、みどりが丘小学校分離新設校建設工事及び開校にあたり必請となる備品購入費等、市民体

育館改修工事，教育ネットワークシステムの更新に伴うものでございます。

少し戻りまして，予算案の２ページを御覧ください。

中段，第２表「継続費」でございますが，小学校施設整備としまして，村上小学校長寿命化改修工事実施設計業務委託を行うため，令和７年度から２か年で，総額１億３，１４５万８千円の継続費を設定するものです。

その下，第３表「債務負担行為」でございますが，表に記載のとおり，２件の債務負担行為を設定するものです。

１件目，小中学校普通・特別教室等空調設備整備ＰＦＩ事業（令和７年度大和田小学校特別教室等増設空調設備分維持管理業務）で，令和７年度に大和田小学校特別教室等へ増設する空調設備の維持管理に要する概定金９８万円に消費税及び地方消費税を加算した額の範囲内で債務負担行為を設定するものです。

２件目，学校給食費収納管理システム運用管理業務委託として，令和１２年度まで学校給食費収納管理システム運用管理業務委託に要する概定金３，０４０万円に消費税及び地方消費税を加算した額の範囲内で債務負担行為を設定するものです。

次に３ページを御覧ください。第４表「地方債」でございますが，表に記載のとおり２件ございます。

１件目，小学校施設整備として，みどりが丘小学校分離新設校建設事業及び大和田小学校長寿命化改修事業を行うため，限度額２４億３，８１０万円，２件目，市民体育館整備工事を行うため，限度額を１４億１，７３０万円として，それぞれ地方債を起すことを定めるものでございます。

以上が令和７年度教育委員会予算の概要でございます。

続きまして，各所属の予算を説明いたします。初めに教育総務課でございます。附属資料を御覧ください。

主な歳出予算といたしまして，附属資料９ページ上段，小学校施設整備事業で，継続事業の令和７年度分の経費といたしまして，みどりが丘小学校分離新設校の工事費３１億３，２１８万９千円，大和田小学校長寿命化改修工事の工事費２億９，３９３万７千円及び村上小学校長寿命化改修工事実施設計業務委託料５，９７５万４千円を計上しております。

また，みどりが丘小学校分離新設校の開校に向けまして，７ページ下段の

小学校管理事業で、学校運営に必要となる机・イスなどの購入に係る経費、8 ページ上段の小学校教育振興事業で、授業等で必要となる音楽・体育備品など、合わせまして、1 億 1, 0 4 8 万 4 千円を計上しております。

その他、学校修繕費、教材購入費、学校管理用消耗品費等につきましては、令和 6 年度当初予算と同程度の予算額を計上しております。

教育総務課の説明は以上でございます。

○学務課長 学務課から、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

まず、歳入につきまして、予算案 7 ページ下段を御覧ください。

教育費国庫補助金、小学校費補助金としまして、就学援助制度に関する特別支援教育就学奨励費補助金を 3 6 3 万円計上しております。これは、今年度と比較しまして 6 1 万 7 千円の増額となっております。また、9 ページ上段を御覧ください。中学校費補助金としまして、同じく特別支援教育就学奨励費補助金を 3 4 5 万円計上しております。今年度と比較しまして 7 万 7 千円の増額となっております。増額の主な要因は、支給予定人数の増加によるものです。

次に、歳出につきまして、附属資料 2 ページ中段を御覧ください。学校教育総務事業は 1, 1 4 7 万 1 千円で今年度と比較し、6, 2 4 7 万 8 千円の減額となっております。減額の主な要因といたしましては、旧八千代市少年自然の家の廃止に係る費用が減少することによるものです。

附属資料 4 ページ中段を御覧ください。自然体験学習振興事業は、9 4 3 万 9 千円で今年度と比較し 3 9 6 万 5 千円の増額となっております。増額の主な要因といたしましては、柏市にあります県立手賀の丘青少年自然の家における自然体験学習のバス運行業務委託料につきまして、昨今の運賃の上昇、バス運転手の働き方改革に起因する運転手不足によるものです。なお、当該委託料につきましては、令和 6 年度 9 月議会におきまして、債務負担行為の議決をいただいております。

附属資料 8 ページ中段を御覧ください。就学児童援助事業は 3, 3 4 2 万 4 千円で今年度と比較し 3 5 9 万 6 千円の増額、また、1 0 ページ中段にあります就学生徒援助事業は 4, 4 6 5 万 2 千円で 2 7 万円の増額となっております。増額の主な要因といたしましては、支給予定人数の増加によるもの

です。

学務課の説明は以上でございます。

○指導課長 指導課から、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

予算案の7ページを御覧ください。

主な歳入においては、教育支援体制整備事業費補助金につきまして、切れ目ない支援体制整備充実事業として、医療的ケアのための看護師配置が364万2千円、医療的ケアのための外部委託が56万3千円、それぞれ国からの補助金として合計420万5千円が見込まれます。

次に附属資料3ページを御覧ください。

主な歳出においては、情操芸術教育振興事業として、今年度予算額167万9千円に対して、令和7年度は、407万1千円の予算額で、239万2千円の増額でございます。増額の主な要因は、学校音楽会バス借上業務委託になります。

続いて、外国語指導助手派遣事業ですが、165万7千円を減額し、予算額610万9千円でございます。減額の主な要因は、外国語指導助手住居借上料・共益費が不要になったことによります。

次に、教育支援センターの予算概要について説明をさせていただきます。附属資料5ページを御覧ください。

教育支援センター運営事業として、66万9千円の予算で、今年度と比べて14万7千円の増額になっております。増額の主な要因は、事務連絡車の車検整備代の予算であります。

指導課の説明は以上でございます。

○教育センター所長 教育センターから、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

附属資料の7ページを御覧ください。

コンピュータ教育事業については、予算額8億8702万6千円であり、主な内容は、第4期教育振興基本計画に係る教育情報ネットワークシステム運用管理及びGIGAスクール構想対応端末の運用管理等のための費用となります。前年度より2億8307万円の増額となっております。

主な要因は、令和7年9月に機器更新を予定している次期教育ネットワークシステムの導入によるものです。新たなシステムが導入されることで、想

定されている主な改善点は次の３点です。

１点目は、日常的なタブレット端末の持ち帰りが実現することで、児童の情報活用能力の育成を図るとともに、探究的な学び、個に応じた学びが充実させることができます。さらに休校等の緊急時にも自律した学習者として学びを進める力を育むことができると考えております。

２点目は、高速大容量ネットワークや通信環境の整備により、一人一台端末をより効果的に活用することができるようになります。

３点目は、統合型校務支援システムを導入することにより、校務の効率化を図られることで、教職員が児童生徒と向き合う時間が増加し、それが教職員の働き甲斐につながると考えております。

新たなシステムを導入するにあたり、大きな経済的負担をお願いすることになります。しかし、大きく改善されるシステムの良さを最大限に生かし、一人一人のよさや可能性を引き出しのばす教育の推進、教職員の働き方改革を実現できるよう、今後も研究をしていきたいと考えております。

説明は、以上となります。

○青少年センター所長 青少年センターから、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

予算案の９ページを御覧ください。

歳入は２５万円です。これは県からの青少年補導センター補助金で、前年度と同額です。

続いて、附属資料の１１ページを御覧ください。

歳出は、１６３万９千円で、前年度より６万８千円減額となっております。令和６年度に予算計上されていた「青少年補導委員腕章」について、現状在庫を確保できており、当面の間予算に計上する必要がなくなったことが減額の大きな要因です。

歳出の３分の１を占めるのが報償費で、青少年補導委員への謝金が主なものとなっております。

説明は、以上となります。

○保健体育課長 保健体育課から、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

予算案９ページの歳入、表の下から２段目を御覧ください。

学校給食費収入は７億７,３２６万７千円で、令和６年度当初予算と比べ、

4, 159万9千円の減額となっております。これは、令和6年度から給食費の値上げにより、値上げ額の3分の1を保護者負担とする予定で当初予算を組んでおりましたが、その後、値上げ額の全額を市が負担することとし、令和7年度についても引き続き市が負担する予定でありますことから、令和6年度の当初予算と比べて、4千万円ほどの減となっているものでございます。

次に附属資料22ページ上段を御覧ください。

主な歳出でございますが、学校保健事業につきまして、予算額1億6,996万5千円に対して、令和6年度は、1億6,302万9千円の予算額で、693万6千円の増額となっております。事業内容は児童生徒・教職員の健康管理や通学安全対策等でございますが、増額の主な要因は、通学支援バス等の運行業務委託において、睦小学校への運行バスを増便すること等により、約460万円の費用の増加となっております。

続きまして、附属資料24ページ、上段を御覧ください。

学校給食費徴収管理事業につきまして、予算額2,266万円に対して、令和6年度は、902万8千円の予算額で、1,363万2千円の増額となっております。事業内容は学校給食費の徴収に係るシステムの運用管理業務委託や、納付書等の印刷業務等でございますが、増額の主な要因は、令和7年度末で契約が満了となる給食費の収納管理に係るシステムについて、令和8年度以降に新しいシステムで管理を行っていくためのシステム構築費用の増加となっております。

説明は、以上となります。

○学校給食センター所長 学校給食センターから、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

始めに、歳入について御説明いたします。予算案の6・7ページ上段を御覧ください。

第15款、第1項、第1目、第1節総務管理使用料について、行政財産使用料として、189万7千円を見込んでおります。内容は、西八千代調理場及び東八千代調理場の職員及び従業員の駐車場使用料のほか、西八千代調理場の電話柱及び東八千代調理場の電柱の設置に係る使用料です。

予算案の8・9ページ下段を御覧ください。第22款、第5項、第2目、第2節雑入について、法令外負担金として、7千円を見込んでおります。内

容は、西八千代調理場の電力の自動検針等の実施に伴う消費電力相当費用です。

予算案の１０・１１ページ上段を御覧ください。同じく、第２節雑入について、有価物売払収入として、６９万２千円を見込んでおります。内容は、西八千代調理場及び東八千代調理場から出る廃食用油の売払い代金です。

次に、歳出について御説明いたします。附属資料の２４ページ下段を御覧ください。

第１０款教育費、第６項保健体育費、第３目学校給食費について、学校給食センター業務事業として、１９億１，４８１万８千円を計上しております。内容は、西八千代調理場及び東八千代調理場における賄材料の調達、給食の調理及び配送、施設・設備の維持管理等の業務を行うための費用です。対前年度比２５８万６千円の減となっております。

説明は、以上となります。

○生涯学習振興課長 生涯学習振興課から、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

始めに、主な歳入でございますが、予算案の６ページ・７ページを御覧ください。

社会教育使用料といたしまして、総合生涯学習プラザ使用料５，１３２万９千円を計上しており、トレーニング室やプール利用者の増を見込みまして、本年度当初予算額に対し、１０７万４千円増としております。

続きまして、予算案８ページ・９ページを御覧ください。県補助金、教育総務費補助金として、地域学校協働活動に係る、学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金１８万４千円、社会教育費補助金として青少年相談員活動費補助金５５万円を計上しております。

次に、主な歳出でございますが、附属資料５ページ上段を御覧ください。コミュニティ・スクール推進事業は５２万７千円で学校運営協議会設置校の増により、本年度当初予算額に対し３２万４千円増としております。

地域学校協働本部推進事業は２７万９千円で本年度当初予算額に対し１５万２千円増としております。

続きまして、附属資料２０ページ上段を御覧ください。総合生涯学習プラザ運営管理事業は１億７，６３７万３千円で、主な事業内容は、総合生涯学習プラザの運営管理に係る指定管理業務委託になります。来年度は指定管理

4年目となり、指定管理者選考委員会による、期中評価を実施いたします。

続きまして、附属資料21ページの上段、青少年施設運営管理事業は318万円で、事業内容は、ガキ大将の森キャンプ場の運営管理になります。

引き続き、図書館に係る予算案の主な事項について御説明いたします。

始めに、主な歳入でございますが、予算案の10ページ・11ページを御覧ください。

雑入、ネーミングライツ収入といたしまして、今年度末で終了となります。八千代市立中央図書館のネーミングライツに係る協定の期間を、令和11年度までの5年間延長する予定としておりますことから、102万4千円を計上しております。

次に、主な歳出でございますが、附属資料15ページを御覧ください。

中央図書館運営管理事業につきまして、当初予算額は1億7,673万5千円でございますが、令和6年度の当初予算額3億4,822万6千円に対し、1億7,149万1千円の減額となっております。

減額の主な要因といたしましては、中央図書館におきまして、自動出納書庫整備工事が本年1月に完成したこと、また、市立図書館全館に係る図書資料総合管理システム運用管理業務委託におきまして、次年度は、4月から2月までの間は現在のシステムを再リースし、3月から新システムに移行する予定でございます。

また、八千代市立図書館の運営に関しまして、令和7年度から令和11年度までの5年間の指定管理者が決定し、業務委託の経費として、2億6,357万1千円を見込んでおります。

説明は、以上となります。

○生涯学習振興課主幹 八千代台東南公民館及び八千代台東南公共センターの予算案の概要について、御説明いたします。

始めに、歳入につきまして、予算案7ページを御覧ください。

社会教育使用料として、緑が丘公民館集会ホール使用料190万1千円、八千代台東南公共センター使用料215万6千円を計上しております。

このほか、各施設における自動販売機設置等に伴う行政財産使用料、土地建物貸付収入及び法令外負担金、複写に伴う物品設備利用収入を見込んでおります。

次に、歳出について御説明いたします。附属資料14ページを御覧ください。

い。

公民館運営管理事業は、5,002万9千円で、本年度当初予算額に対し、212万1千円の減となっております。主な要因は、令和6年度において大和田公民館・図書館仮施設設備借上げが終了したことから、不動産賃借料が減ったものです。

次に、附属資料16ページを御覧ください。

八千代台東南公共センター運営管理事業は、932万1千円で、本年度当初予算額に対し、1,535万6千円の減額となっております。主な要因は、昨年に比べ大規模な更新工事等が行われなかったためです。

説明は以上となります。

○文化・スポーツ課副主幹 文化・スポーツ課から、所管の予算案の主な事項について御説明いたします。

始めに歳入につきまして、予算案7ページを御覧ください。

社会教育使用料のうち、本課が所管する市民会館等の文化施設使用料6,055万4千円を計上しております。また、保健体育使用料として、体育館及び野球場等の体育施設使用料2,149万5千円を計上しております。

続きまして、予算案11ページを御覧ください。

保健体育債として、市民体育館整備事業債14億1,730万円を計上しております。

このほか、各施設における自動販売機設置等に伴う行政財産使用料及び法令外負担金、ネーミングライツ収入等を見込んでおります。

次に、歳出について御説明いたします。附属資料19ページを御覧ください。市民文化振興事業は6,518万3千円で、本年度当初予算に対し、12万5千円の減額となっております。

続きましてその下段、文化施設運営管理事業は3億1,004万3千円で、本年度当初予算額に対し1,016万1千円の減額となっております。

主な要因は、文化施設の工事費の減額によるものです。

次に、21ページ下段を御覧ください。

スポーツ推進事業は3,047万5千円で、本年度当初予算額に対し625万3千円の減額となっております。主な要因ですが、本年度は本市出身の角田夏実・安楽宙斗両選手がパリオリンピックに出場することに伴うパブリックビューイングの運営委託費などを計上しましたが、令和7年度はそ

れないことによるものです。

次に、23ページ上段を御覧ください。

体育施設管理事業は17億2,940万9千円で、本年度当初予算額に対し10億1,787万3千円の増額となっております。主な要因は、3か年の継続費を設定しております市民体育館改修工事が本年度は年度の途中からであったものが、令和7年度につきましては2年目となることによるものです。

なお、文化財事業等につきましては、担当主幹より説明いたします。

説明は、以上となります。

○文化・スポーツ課主幹 文化・スポーツ課所管のうち、文化財保護に関する予算案の主な事項につきまして御説明いたします。

歳入につきましては、予算案8・9ページを御覧ください。

社会教育費補助金、埋蔵文化財等保存整備費補助金が270万3千円で、24万5千円の増額となっております。主な要因といたしましては、補助対象となる発掘調査に係る経費単価の上昇によるものでございます。

歳出につきましては、附属資料12・13ページを御覧ください。文化財保護普及事業は、519万1千円で、60万3千円の増額となっております。主な要因といたしましては、指定文化財補助金の増額によるものです。

不特定・公共事業埋蔵文化財調査事業は130万3千円で、21万1千円の増額となっております。主な要因といたしましては、令和6年度は実施していなかった公共事業関連の発掘調査の実施に伴うものでございます。

民間開発等埋蔵文化財調査事業は806万1千円で、44万5千円の増額となっております。主な要因といたしましては、発掘調査に係る諸経費の単価の上昇によるものでございます。

次に郷土博物館・文化伝承館に関する予算案につきまして御説明いたします。附属資料17ページを御覧ください。

郷土博物館運営管理事業は841万7千円で、本年度当初予算額に対し289万8千円の減となっております。主な要因は委託料の墨書土器1個の複製作業が完了した事や工事請負費の郷土博物館の木製通路改修工事等が完了し、減となった事によるものでございます。

引き続き附属資料の18ページを御覧ください。

文化伝承館運営管理事業は179万4千円で、本年度当初予算額に対し1

万1千円の増となっております。主な要因は修繕料の公用車車検が有るため増となった事によるものでございます。

説明は、以上となります。

○川嶋委員 議案第2号について質疑を行います。質疑ございませんか。

○三橋委員 教育総務課長の御説明の中で、みどりが丘分離新設校の建設費や大和田小学校、村上小学校の長寿命化改修工事など小学校についてのお話を中心でしたが、中学校施設の予算はどうなっていますか。

○教育総務課長 予算案14ページの下段、3項中学校費、比較の欄を御覧いただきますと前年度に比べ、1億684万5千円の減となっています。

この要因といたしましては、予算案16ページの3目学校建設費において、令和6年度に実施いたしました、高津中学校のプール解体工事が完了したことなど、9,427万6千円の減が大きいところでございますが、先ほど御審議いただきました補正予算におきまして、八千代台西中学校外壁改修等工事がございますので、合わせますと、概ね、同程度となっております。

また、当初予算には見込んでおりませんが、中学校の屋内運動場等への空調整備に向けて現在、取り組んでおります、実施設計業務が令和7年6月に完了予定となっておりますので、その後、補正予算措置を行い、令和8年夏の稼動に向け、中学校屋内運動場等への空調設備の整備を図ってまいりたいと考えております。

○川嶋委員 長寿命化改修について、お伺いします。現在、大和田小学校の工事と大和田中学校の設計を行っており、令和7年度当初予算で、村上小学校の長寿命化改修工事実施設計を行うとの説明がありました。

多くの学校は老朽化が進んでいますので、児童・生徒の学習環境に影響がないよう、計画的に改修を進めていただきたいと思いますと思いますが、この長寿命化改修は今後どのように進めていくのかお考えをお聞かせください。

○教育総務課長 中長期的な施設の改修・更新等につきまして、施設ごとの今後の方向性等を定めた「八千代市公共施設等個別施設計画」にて、施設・建物の劣化度を踏まえた、保全計画に基づき、取り組んでいるところでございます。

今年度末にこの計画の改訂が予定されており、その中で示されます直近5年間の保全計画に沿って計画的に改修を進めてまいりたいと考えております。

○石井委員 自然体験学習振興事業の宿泊学習送迎バス運行業務委託費を、

令和6年9月議会の補正予算、債務負担行為としたのはなぜですか。

○学務課長 今年度の手賀の丘青少年自然の家送迎バス運行業務委託の入札を4月に行ったところ、1社も入札がなく、同事業の実施が危ぶまれました。これは、以前より言われていた、長時間労働の規制、休憩時間の延長を柱とする運転手の働き方改革の影響かと思われます。このため、令和7年度の同事業においては今年度に債務負担行為を設定、予算を確保し、今年度内に契約を締結、バスを確保し、令和7年度の同事業の円滑かつ確実な実施に繋がたいと考えますことから、債務負担行為を設定いたしました。

○左海委員 コンピュータ教育事業についてお聞きします。新システムに移行されることで、どのようなことができるようになるのですか。

○教育センター所長 課題とそれに伴う改善策について4点お伝えさせていただきます。

一つ目は、1人1台タブレットの常時持ち帰りによる家庭での活用ができないということです。理由は2つ。一つは修繕費が大幅に増えてしまうという問題。本年度、すでにおよそ2,000万円の修繕費を使い切りました。次期更新では、修繕の保守対応となります。もっとも大きなハードルであった修繕についての問題をクリアしたことで、常時持ち帰りを実現することができます。

二つ目は、ネットワーク回線の速度不足によりタブレットが立ち上がらなかつたり、固まってしまったりするということです。原因は平成30年には5,000台を想定し回線を整備しました。しかし、GIGAスクール構想により1万5千台のタブレットを使用することになり、同時アクセスが多い場合には、繋がらなかつたり、固まったりしてしまうというのが現状です。次期システムでは高速大容量ネットワークを整備することで、すべての端末がストレスなく使用できるようになります。

三つ目は、職員が使用する校務支援システムの2つの不具合です。一つは、職員が使用する環境が2つに分かれていることによる不具合です。同時に立ち上げることができず、一回ずつ切り替えるのですが、それに非常に時間がかかってしまう。もう一つは、一度にアクセスできる人数が少ないことです。平成30年は600人の使用を想定して構築したのですが、現在1,200人分のIDを発行しています。途中200人分追加したのですが、800人を超えると使用できないのが現状です。これ以上の増加は現在の契約内は物

理的な問題でできません。しかし、新システムでは、校務支援システムの仕様を見直すことでこれらの課題を解消することができました。さらに統合型校務支援システムとなるため、データの連携が進み、校務の効率化に繋がると考えております。

○三橋委員 令和6年度は給食費の値上げ額を市が負担し、令和7年度も引き続き市が負担していくということだと思いますが、今後、八千代市は給食費の無償化を実施する見込みはあるのでしょうか。

○教育次長（学校担当） 学校給食費につきましては、令和6年度に値上げを行っており、値上げ分につきましては市が負担しており、令和7年度につきましても、値上げ分は市が負担してまいりたいと考えております。

給食費の無償化につきましては、現在、県の補助金を活用し、第3子以降の者の学校給食費の無償化を行っておりますが、全児童生徒の給食費無償化につきましては、財政面や他の政策とのバランス等が課題となります。

今年度におきましては、千葉県市長会を通し、千葉県に対する「令和7年度千葉県当初予算編成に対する要望」の中で、県補助金の補助率の引き上げや補助範囲の拡大、新たな財政支援制度の創設を国に働きかけていただくことを要望しているところでございますが、今後につきましても、第3子以降の者の給食費無償化を適切に実施するとともに、国や県の動向を注視してまいります。

○三橋委員 今の時点ではまだはっきりしないということですね。

○教育次長（学校担当） 無償化についてはそのとおりでございます。

○三橋委員 学校給食センター業務事業の予算額が、令和6年度当初予算では、増額でありましたが、令和7年度当初予算案では反転し、減額となった主な要因は何でしょうか。

○学校給食センター所長 令和6年度当初予算では、学校給食に係る食材価格の高騰に対応するため、給食費を改定し、賄材料費を増額したことが主な要因となり、学校給食センター業務事業の予算額が1億円を超える伸びとなりましたが、来年度につきましては、給食費の改定は予定しておらず、児童生徒数も僅かに減少するものと見込んでいることにより、賄材料費の減少（251万6千円）を見込んでいること等が主な要因であります。

○石井委員 コミュニティ・スクール推進事業と地域学校協働本部推進事業について伺います。各学校の設置状況や今後の予定について教えてください。

○生涯学習振興課長 コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）につきましては、現在、市内小・中学校6校となっており、令和7年度当初からは、13校増え、計19校となり、令和8年度からは、みどりが丘小学校分離新設校を含め、さらに12校増えることにより、全ての小・中・義務教育学校31校となる予定です。

地域学校協働本部につきましては、現在、市内小・中学校9校の学校で活動しており、令和7年度当初からは10校増え、計19校となり、令和8年度からは、みどりが丘小学校分離新設校を含め、12校増え、全ての小・中・義務教育学校31校の学校区での活動が行われる予定です。

○石井委員 今、設置されている学校は予定どおり順調に運営されているのでしょうか。

○生涯学習振興課長 現在の学校運営協議会設置校は小学校5校、中学校1校でございます。年度当初より学校運営協議会で必ず行うべき内容を含めまして、円滑な運営がなされているところでございます。

○左海委員 附属資料23ページ、体育施設管理事業の中で、八千代総合運動公園市民体育館改修工事とありますが、工事の内容等について詳しく教えてください。

○文化・スポーツ課副主幹 八千代総合運動公園市民体育館改修工事ですが、3か年の継続費を設定しておりまして、令和7年度が2年目となります。工期につきましては令和8年8月末までを予定しており、工事に係る費用としまして設計金額ベースとなりますが、3か年で28億9,692万円となっております。

内訳としましては建築工事として19億9,034万4千円、電気工事として4億2,032万1千円、機械設備工事として4億8,625万5千円となっております。

また、工事を監理するための委託料としまして、設計金額ベースとなりますが3か年で2,750万円となっております。

主な工事の内容としまして、屋根・外壁の改修、一部対象外となるスペースもございますが、天井・壁・床等の内装の改修、全ての照明設備のLED化、空調設備の更新等となっております。

○川嶋委員 指定文化財補助金が増額ということですが、増額の要因を教えてください。

○文化・スポーツ課主幹 指定文化財の補助金は、指定文化財の所有者・管理者に対して日常の管理に係る経常的な補助金と修理に要する費用に対する臨時的な補助金とで構成されています。管理に対する補助金は毎年定額の補助を行っておりますが、修理に対する臨時的な補助金はその費用の2分の1までを補助するというもので、令和7年度につきましては飯綱神社の玉垣の修理に対して補助金を42万9千円交付いたします。このため、指定文化財補助金が増額いたしました。

○川嶋委員 ほかに質問ございませんか。質疑なしと認めます。

それではお諮りいたします。

議案第2号令和7年度八千代市一般会計予算案について、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第2号は原案のとおり承認されました。

○川嶋委員 次に、議案第3号議決事件の一部変更について、を議題といたします。事務局からの説明を求めます。

○教育総務課長 資料の8ページをご覧ください。

議案第3号議決事件の一部変更について。令和元年8月27日に八千代市議会で議決された議案第20号契約の締結について（八千代市立小中学校普通・特別教室等空調設備整備PFI事業）中、次のとおり契約金額を変更することを市長に申し出ることについて、ご承認願いたい。令和7年2月5日提出、八千代市教育委員会、教育長、嶺岸秀一。

本議案は、令和元年の八千代市議会第3回定例会において議決された「市立小中学校普通・特別教室等空調設備整備PFI事業」について、契約金額を1億3,525万6千円増額し、25億1,428万7,129円とするものです。

八千代市立小中義務教育学校の特別教室等及び八千代市立八千代台小学校の空調設備の増設に伴い、令和14年度までの追加の維持管理費用を増額するものです。

説明は以上でございます。

○川嶋委員 議案第3号について質疑を行います。質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。

それではお諮りいたします。議案第3号議決事件の一部変更について、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第３号は原案のとおり承認されました。

○川嶋委員 本日の議事は終了いたしました。

9 閉 会

○嶺岸教育長 以上で、定例教育委員会を閉会いたします。